



2010-2011

# ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2710

2010年12月号

VOL. 6



国営備北丘陵公園のウィンターイルミネーション／庄原市

## 今月はロータリー家族月間

### CONTENTS

### 特集／RYLA

ガバナーメッセージ .....	2	クラブ別ロータリー財団寄付状況 .....	11
WCS活動に寄せて .....	3	会員増減・出席率 .....	12
GETSに臨んで .....	4	文庫通信 .....	14
特集／RYLA .....	5	新会員紹介 .....	14
RA海外研修報告 .....	8	第2710地区グループ紹介 .....	15
第2回地区諮問委員会報告 .....	9	国際大会へのお誘い .....	16
長期計画委員会中間報告 .....	10		

地区ホームページ (HP) をご覧ください <http://ri2710.com/>  
公式訪問〈広島西RC～徳山RC〉20ヶ所の記録も地区ホームページに掲載しています。



## ロータリーの絆をもとう

～あくなき情熱と冷静で～



国際ロータリー第2710地区

ガバナー 前田 茂





# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS／地域を育み、大陸をつなぐ



ガバナーメッセージ

ガバナー 前田 茂

## ロータリー家族月間によせて

ロータリー家族は、ロータリアンの良きパートナーであり、最大の理解者であります。従ってロータリー家族への心づかいと奉仕は欠くことのできない強調事項となりました。2003-04年度の第1回R I 理事会において、12月をロータリー家族月間と決定されました。当時、マジアベR I 会長が家族の重要性を提唱されて、温かい心と思いやる気持ちを大切にしようという絆を強調されたものであります。

この家族月間は、世界中のロータリアン、クラブ、地区は、毎年12月に「家族月間」を祝い、プロジェクト、活動、行事などの実施を通じて、家族と地域社会への献身を示すよう奨励されています。

ロータリー家族“Family of Rotary”は自分の家族も含め、クラブ会員、元会員など、すべてのロータリアンとその配偶者を含む家族、ローターアクトやインターアクター、米山奨学生、ロータリー財団国際親善奨学生、青少年交換学生など、ロータリーとかかわりのあるすべての人々がロータリー家族と規定されています。

家族月間の前身は家族週間“Family Week”で、1995-96年度R I 会長ハーバード・G・ブラウン氏の“世界平和は地域・家族から始まる”という発想を受けて1995年11月、R I 理事会が2月の第2週を“家族週間”に指定し、各種プロジェクトや家

族と社会への献身を実行するよう奨励しています。

家族月間が決定された次年度、2004-05年度会長グレン・E・エステス氏もロータリー家族を強調事項に選び、ロータリー家族の推進は会員の退会防止につながり、さらには会員増強に拓けると述べられています。1982-83年度R I 会長の向笠広次氏は、テーマ“世界中の友情の橋をかけよう”の中で“人類はひとつの大きな家族—すべての人間、すべての国民を含むひとつの大きな家族です。全家族の平和と幸福がなければ、個人の平和も幸福ありません”と、すでに20年前にロータリー家族の概念に言及されています。

マザー・テレサは“凡人(大方の人)は身近な人にこそ奉仕をすべきでしょう。皆さんの最も近いところからの愛の行為、人を大切にするを始めてください。愛は最も近いところから始まります。愛の反対は憎しみではなく無関心です。憎しみを乗り越えて、憎しみの対象にすらならない無関心です”といっています。

ロータリーの奉仕からみると、クラブ—職場—地域社会—国—世界という順序ですが、これに家族が加わって、自分—家族—クラブ—となり、12月は自分の寄って立つ家族を見つめなおす絶好の月にしたいものです。





W C S (世界社会奉仕)活動に寄せて

国際奉仕部門カウンセラー 天野 肇

## 友情をつなぎ、地域を育もう

民主党政権が誕生した時、海外の新聞記者から「日本は3D不況」だと指摘されました。最初のDはdeflationのD、2番目のDは大企業の大量増資による一株当りの利益・資産の希薄化を意味するdilutionのD、3番目のDは民主党不況を意味するDemocratic PartyのDです。参議院選挙を経ても依然としてデフレは深刻、日銀の政策金利は遂に0金利、1ドル83円前後が続く円高、政治は小沢という平成の妖怪に翻弄されて近隣諸国に馬鹿にされる三流国家。

力ある企業は、何時までも「泥舟」に留まらないでしょうが、日本は大半が中小・零細企業ですから、大して打つ手がなく辛抱せざるを得ない状況です。少子化が厳しい現実として姿を現した社会、シュリンクする消費市場、常識を超えた売価の下落、加えてクレマー社会、どの職種も業態も等しくこれらの影響を受けてきつつあります。2008年7月の全国会員数は95,947名、2009年7月の会員数は92,483名、今年7月は90,537名、2年間で5,410名減少。50名規模のクラブが約108クラブ消滅した訳です。

シュリンクし、再浮上の喘ぐ日本の経済状況が、日本のロータリアンの各種の職業に等しく大きな影響を与え、その結果会員数の減少に繋がっていると見て差し支えないでしょう。当然クラブ活動

は鈍化するはずですが。

私が所属している体育関係の団体は、賛助会費の減少やプログラムの広告収入の減少に苦慮しております。会員諸兄が関係される諸団体も同様の苦労をされていると推察いたします。

以上のような現実を前にすると格好よくW C S活動を推奨する気にはなれません。従って今年度のお願いは、以下2点です。

1. 今までのW C S活動を棚卸して、効果のある活動は地道に継続して頂くようお願い致します。集中と選択です。
2. 新たな活動は、最小投資最大効果を狙ってください。そして十分な調査の後、継続・廃止を検討してください。

2009年12月号に書きましたが、W C S活動を成功に導くための要素を改めて提案いたします。

**W : 5W1Hが原則** (どのような仕事も計画もこれが原則です)

**C : communicate & coordinate** (十分な連絡と調整)

**S : smooth\* & steady** (前途の障害を取り除き、堅実な計画) \* カーリングの要領です。

各クラブのご健闘をお祈り致します。

### 災害復旧支援金で防災パトロール車を購入 庄原市

11月12日(金) 庄原市役所で贈呈式

本年7月に庄原市を襲った集中豪雨による災害。皆様から賜りました貴重な災害支援金は、庄原市の希望により「防災パトロール車」を購入贈呈することとなり、内田庄原R C会長ほか関係者が市役所に集い、滝口市長に村竹G12AGから鍵が渡され、市長からは山下地区副代表幹事に感謝状をいただきました。



感謝状をいただく山下地区副代表幹事





# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ



## “GETSに臨んで”

ガバナー・エレクト 田村 泰三

2010-2011年度ガバナー・エレクト研修セミナー（GETS）を受けました。9月8日・9日の2日間、東京の高輪プリンスホテルを会場に、日本の34地区から32名のガバナー・エレクトが集まりました。2名不足しているのは2540地区の秋田と2730地区の宮崎・鹿児島がまだガバナー・エレクトが決まっていないからです。

研修は16人ずつが2グループに分けられ、それぞれRI研修リーダーの下で60分のセッションを、最初に少し講義を受け、続いてグループ討論が行われました。グループ討議は、まさにRLI形式です。テーマはRIが発行している“地区ガバナー要覧”の目次に従い、「責務および目標の設定」、「地区リーダーシップ・プラン」、「コミュニケーション」、「地区指導者の育成」、「会員増強」と続き、ロータリー財団の関係はパイロット6地区とパイロット地区以外に分かれて「寄付増進とシエア」、「ロータリー財団プログラム」、「未来の夢計画」、「奉仕プロジェクト」と、めまぐるしいものでした。

要は、地区として行う最大の業務は地区内のす

べてのクラブに「クラブのサポートと強化」を提供することにあると理解しました。

国際ロータリーの理事会は、2010-13年度の国際ロータリー長期計画を発表しています。3年に1度見直されますが、今年度から3年間の戦略的計画で、これによってクラブの活性化を図ろうとするものです。長期計画というのは英語のStrategic Planを日本語に訳したもので、戦略的と訳すと戦争用語をイメージするという心配から、長期と訳されたもののようですが、かえって真意が伝わっていないように思います。

3つの大きな目標が示され、クラブの強化、人道的奉仕の増加、公共イメージを高めることで、ロータリアン個人としては5つの中核となる価値観を身につけようとするものです。この方針をクラブの皆さんと協議しながら、クラブの独自性を生かした長期（戦略的）計画を策定しながら、クラブの活性化を図ることを要求されています。これがCLPの目標であるといえます。

第2回目のGETSは11月に大阪で行われ、来年1月にサンジェゴでの国際協議会に参加します。これでガバナー・エレクトの研修が修了します。

皆さんと一緒にロータリー活動を楽しむことを学びながら、クラブの活性化を目指したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## ビジョン

私たちは、世界中の地域社会における人々の生活の改善に貢献するため、活発で行動力のあるクラブから成り、人々から選ばれる奉仕組織である。

### 標語 超私の奉仕

#### クラブのサポートと強化

- クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- 四大奉仕部門の全部門における調和の取れた活動を行う

- 多様性を増進する
- 会員の勧誘と維持を改善する
- リーダーを育成する
- ロータリーを伸展させる
- クラブと地区における長期計画の立案を奨励する

#### 人道的奉仕の重点化と増加

- ポリオを撲滅する
- 以下の分野における奉仕の持続性を高める

- 青少年と青年のプログラム
- ロータリー財団の6つの重点分野
- 他組織との協力関係を拡大する
- 地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する

#### 公共イメージと認知度の向上

- イメージとブランド認知を調和させる
- 行動を主体とした奉仕を推進する

- 中核となる価値観を推進する
- 職業奉仕の理想を強調する
- クラブにおけるネットワークづくりの機会ならびにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに奨励する

中核となる価値観 奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ

## 2010-13年度 国際ロータリー 長期計画

### 使命

私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する。  
※最新情報などは国際ロータリーのウェブサイト [www.rotary.org](http://www.rotary.org) をご覧ください。



ロータリー青少年指導者養成プログラム

**2010.11.13(土)・14(日)** 会場: ホテル ザ・グラマシー & 大津島  
ホストクラブ ■ 徳山ロータリークラブ 徳山ローターアクトクラブ



司会の徳山 RAC 奥原会長(左)と真島会員

## テーマ: 私たちは 何が伝えられるか?

44クラブ126名の参加を得て実施された本年度のライラは、「伝える」というキーワードを基軸に展開され、よく計画された RAC のレクリエーションの参加をはじめ回天特攻隊や桜守のお話を両日にわたって聞き、

回天基地があった大津島で記念植樹をしました。



## 基調講演「当時、若者たちは何を思い、どう行動したか」

講師: 元海軍将校、元回天記念館長回天顕彰会 会長 <sup>たかまつ</sup> 高松 <sup>たくみ</sup> 工氏

今回のライラは、伝えることの大切さを示された天野 P G のセミナーからスタート。コミュニケーション力の大切さやパイオニア精神の保持について、また達磨から何を学ぶかという分かりやすい話と併せて R Y L A の意義を説かれました。



続く基調講演では回天顕彰会会長の高松氏が若者たちを前に、どうして戦争になったのかという戦争突入へのプロセスから話され、総力戦であることから、予算的にも安価で効果的として立案された特殊潜行艇、特に魚雷を操縦し敵艦に突入する「人間魚雷回天」が誕生した経緯が語られました。若い人には「つまらない戦争をした」という判断ではなく、過去の戦争を事実として捉え、自分たちが何を伝えなくてはならないのかを勉強し考えてほしいと、平和に対する思いも話されました。

話を聞いた江田島 R C から参加の堂河内さんは「志が高かったのだと感じた。お話しされた方は高齢者だけど、力を感じます」と話していました。



高松氏の体験談に聞き入る受講生



前田ガバナー



徳山 R C 会長  
竹村 恭典氏



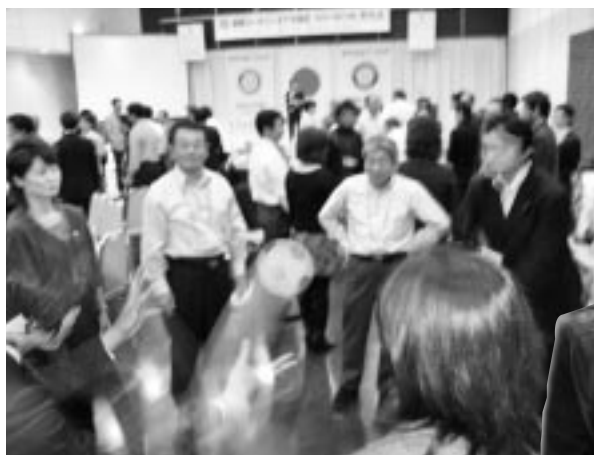
RYLA 実行委員長  
松村 佳成氏



天野 肇パストガバナー



RAC 実行委員会によるレクリエーションの一部《自己紹介》



ゲームによりお互いのことがよく分かってきます  
(ピンぼけ写真は月信委員長撮影です)

堂河内さん





# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS/地域を育み、大陸をつなぐ

## 特集 RYLA 2010.11.13(土) 会場: ホテル ザ・グラマシー



1 班 平田 京平さん



2 班 瀧内 麻里子さん



3 班 森井 浩之さん



4 班 高本 俊輔さん



5 班 船本 祐司さん



「この意見はどうか？」「なるほど..」



6 班 加藤 智彦さん



7 班 甲斐 晴美さん



会場は熱心な論議が交わされていました

### 【友情の輪が芽生えるプログラム】

若いローターアクトクラブ会員により運営されていった今回のライラは進化しており、参加した青年層だけでなくロータリー会員が共に参加していくことに、新鮮で楽しいものを感じることができました。そして見知らぬ会員同士や若者たちが一つの場所に集い、まさに老若男女が同じ次元で、異なるキャリアで同じ課題に取り組んでいく等、ロータリーの根幹である四つのテストがなくてはならないものでした。

### 【レクリエーションで知り合い】

まずは10グループに分かれて1人1分間、時間厳守の自己紹介から始まり、徐々に内容は高度化していきます。集中すればここまで出来るのかと思うのですが、これが面白いくらい同グループの仲間を短時間で覚えていくのです。

続いてはボールを使つてのキャッチ&トークで、ボールが1つ2つ3つと増えることで大変な大賑わいを呈し、会

場は大きな声に包まれ、すっかりグループのコミュニケーションが見事に出来上がっていました。

### 【ディスカッションで語り合い】

仲間作りができれば、今度は課題を一緒に討議していきます。与えられたテーマに対して問題点や対策についてグループ討議し、ミニKJ法で理論を完成させていきます。「進行役」「書記」「発表者」を決め、各テーブルでは熱心な意見交換が始まりました。ここでは他人の意見も聞くという大切な行為も含まれており、相手に自分の気持ちを「伝える」という手法が大切です。所定の1時間は瞬く間に過ぎ去り、10人の発表



者が説明していききました。ディスカッションが終了し、休憩時間になってもテーブルでの意見交流はしばらく続いていました。

石田地区新世代委員長の講評



8 班 松田 洋子さん



9 班 比江島 誠さん



10 班 沖村 裕奈さん





## 特集 RYLA 2010.11.14(日) 会場：周南市 大津島

翌朝は徳山港から船に分乗し、回天特攻隊訓練基地があった大津島に向かいました。当日は回天乗員追悼式もあって、普段は人口約500人の島は大賑わい、優しい島の人たちが印象的でした。「大津島の桜の現状と将来性」の題で、京都府在住の桜守16代の佐野藤右衛門氏からお話をいただきました。大変ユニークな人柄で、桜の植樹の前に、私たちの文化を大切にしているのかを問われました。またソメイヨシノばかりの桜ではいけない、単体は弱い雑木林は強い例えを引用し、人間もまた同じであると話されました。桜植樹は心の文化、日本人としての生活文化を忘れてしまっては、まず困難であると諭され、自然の営みを確かめて大切にすることが大事なこと、大らかな気持ちを持たなければ島の桜の維持も難しいのではという、桜植樹という行為をする前の心掛けが大切だという人間学、そして為になった男女学も話され、一同楽しく学ばせていただきました。

ライラセミナー終了証授与の後、参加者で記念植樹を行い、周辺清掃をして帰路につきました。

徳山港から大津島へ



桜守16代 佐野藤右衛門氏

回天訓練基地跡



## 人間魚雷「回天」基地跡地に桜を記念植樹

林写真館提供(徳山RC)/周南市



回天記念館



回天のころ、  
隊員たちの思  
いを引き継ぎ、  
「平和を未来に」



記念植樹に選ばれた桜は「エドヒガン」



記念植樹に臨む(左から)  
竹村徳山RC会長  
前田ガバナー  
佐野藤右衛門の各氏



回天訓練基地跡への道の植樹をしたRYLAメンバー



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ



## RA海外研修報告

RA海外研修実行委員長 繁田 尚宏  
(呉RAC)

2010年9月18～20日で、国際ロータリー第3690地区(韓国)へ海外研修に行ってきました。

初日は、韓国大統領官邸の青瓦台と景福宮の2箇所の観光を行い、すぐに式典会場へ移動し3690地区のロータリアン・ローターアクトと合流し、記念式典・日韓交流会を行いました。3690地区の司会をしていたアクトの日本語がとても上手で驚きました。交流会終了後、3690地区のアクトが親睦の場を設けてくれて、ホームステイまでの時間を使ってコミュニケーションを取ることができました。私が見た限りでは日本人同士で固まることなく、それぞれが3690地区のアクトと簡単な英語と韓国語のハンドブック、身振り手振りで親睦を深めていました。現地のアクトは日本の文化にとっても興味を持っており、芸能人の話や食べ物のお話で大いに盛り上がりました。

ホームステイ先では、現地アクトの家族が私たちの帰りを待っていており、とても親切にして頂きました。現地アクトの家族は日本語がほとんど通じず、現地アクトを通しての会話になりましたが、話をしていくうちに仲良くなることができました。日本語も英語も通じないと思っていた韓国ですが、お年を召した方には多少の日本語が通じたことにとっても驚きました。

2日目は再度式典会場へ集合し、お別れ会を開いてもらった後、韓国の映画のロケ地を巡る行程でした。夕食には現地アクトが4人混ざり、3690地区のメンバーとより一層距離が縮まっていくのを感じました。自由時間では韓国の地下鉄や商店街で、町並みや文

化を肌で感じる者や、ホテルに戻り現地アクトと交流を図る者などそれぞれで韓国の夜を満喫しました。

最終日は、南大門市場へ行き、その後北朝鮮との国境が見える統一展望台と戦争記念館を訪れました。銃を持った兵士が国境を監視しているのを目の当たりにし、改めて平和について考える機会となりました。

前年度の6月に海外研修実行委員長を頼まれ、自分なりにできるか不安で悩みましたが、今期がアクト現役最後の年でもあり、また大きな仕事をやりきって終わりたいと思い引き受けることにしました。海外研修経験者から「韓国はなかなか連絡がとれず当日まで何が起こるか分からない」と聞いていましたが、実際、半年前からの現地担当者とのメールのやりとりも時間がかかり、連絡をとるのに苦労することもありましたが、記念式典や日韓交流会、ホームステイなど海外研修のメインプログラムを無事に行うことができ、3690地区のガバナーを初め多くのロータリアンやアクトに大変感謝しています。

2泊3日という短い期間ではありましたが、非常に濃い時間を過ごせたと思います。海外研修の異文化交流と言葉の壁を越えたコミュニケーションで得たものはとても大きいと思います。3690地区のアクトが来年1月に来日予定という話も聞いており、2710地区と3690地区に大きな橋を架けることができたのではないのでしょうか。また参加したメンバーは、今後のローターアクトの活動にいい刺激を与えることができると信じています。

貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。



式典後の記念撮影



親睦会



賑わった親睦会



ホームステイ先で



ホームステイ先の方と



昌徳宮で





## 第2回地区諮問委員会報告

代表幹事 木村 易三

10月9日(土)地区大会第1日目、会長・幹事会の前に地区諮問委員会が三次グランドホテルにおいて開催されました。

まず、岡田幹矢直前ガバナーから2009～2010年度の報告と地区会計報告がされました。その後、西村栄時バスターガバナーから監査報告がされ、すべて了承されました。

続いて、前田茂ガバナーが次のとおり、本年度の報告を行いました。

### 1. 地区大会について

R I 会長代理、地区大会プログラム、地区大会各種委員会

### 2. 地区長期計画委員会について

8月22日に開催された第2回長期計画委員会議事録が報告され、了承されました。

次に、当日地区諮問委員会に先立って開催された第3回当委員会の内容について、委員長の西村バスターガバナーからの報告がありました。

### 3. 地区活動並びに概況報告について

#### ①公式訪問日程

#### ②会員動向

7月1日(本年度初) … 3,284名(女性会員110名)

8月31日現在……………3,341名(女性会員116名)

純増57名

③地区奉仕プロジェクト委員会

④ロータリー財団委員会

⑤米山記念奨学会

⑥支援金

⑦ I M開催日

### 4. 第3回地区諮問委員会開催予定日

2011年1月10日(祝)

ホテルグランヴィア広島

最後に、田村泰三ガバナーエレクトから次年度の活動について次のとおり報告がありました。

#### 1. 地区主要日程

#### 2. ガバナー補佐予定者名簿

#### 3. 地区担当者名簿

#### 4. 地区組織図(案)

以上すべて了承されました。

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ハイライトよねやま 129号★

2010年11月12日発行

#### 今月のトピックス

1. 寄付金速報 一米山月間の成果に感謝！
2. 2011学年度奨学金申し込み状況
3. 第2640地区学友会が上海でシンポジウム
4. 新モンゴル高校創立10周年記念式典に参加して
5. 米山奨学生・学友が敬老会に参加 一第2770地区一

▼PDF版はこちらをご覧ください。

[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight129\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight129_pdf.pdf)

2013年にロータリー財団は大きく方向転換致します。その準備のために…。

## R財団「夢計画準備委員会」が発足

■もうすぐやってくる2013年からのR財団「未来の夢計画」実施に向かって、準備委員会が設立されました。名付けて「夢計画準備委員会」が始動しました。

カウンセラー

夢計画準備委員会委員長

委員

委員

委員

委員

川妻 二郎(広島南RC)

伊賀 訓之(徳山東RC)

榎 賢志(東広島RC)

八百谷俊昭(岩国西RC)

東 日出夫(光RC)

小田 大治(三次RC)

11月5日(金)に、前田ガバナーより委嘱を受けた第1回「夢計画準備委員会」が開催されました。会員皆様のご協力に感謝致します。



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS/地域を育み、大陸をつなぐ



## 新会員に“魂”を！ ー長期計画委員会中間報告ー

地区長期計画委員長 **西村 栄時**  
(バストガバナー)

前天野委員長のもとで策定した内容を踏まえ、2010年7月以降3回の委員会を開催しました。まだ最終結論を出すに至っていませんが、将来を見据えた実行性ある長期計画を掲げ、達成するための具体策を目下検討しています。特に緊急かつ重要課題として「会員の維持・増強」に重点を置き、主要目標を「**会員減少に歯止めし、3,500名を目指す**」としました。

わが地区会員数は1998年度の4,282名をピークに減少し続け、今日までの12年間に約1,000名の会員を失いました。歴代ガバナーを中心に各クラブ共『会員増強』のため努力していますが、残念ながらその成果は得られていません。いずれのクラブも毎年そこそこの入会者を迎えているにも拘わらず、結果として入会者数以上の退会者を生じさせています。

今年、前田ガバナー年度は3,322名でスタートしていますが、従来より掲げている適正会員の目標3,500名が年々遠くなりつつある実状にあります。

原因は長期にわたる景気の低迷・地方都市の過疎化・事業主の高齢化など社会構造に大きく影響していることは間違いありませんが、会員の『ロータリー』への理解不足が愛情の低下、熱意を劣化させており、このことこそ減少傾向を大きく加速させている原因と位置付けています。これを真摯に反省し是正するため、せっかく入会した会員にしっかりロータリー情報を提供し、会員に魂を入れること、真のロータリアンを一人でも多く育てることに力を注ぐことこそ急務と結論付けました。並行して温かく魅力あるクラブ創りや地域社会から称賛の得られる奉仕活動の実施を重視し推奨しています。

具体的行動計画は、

### 1. ロータリーの基本に立ち返る

- ①地区内の熱意ある指導者を養成し、クラブの情報提供機能を強化。

地区指導者セミナーを見直し、ロータリーの本質を確認。

- ②会員のモチベーションを高める『R L I』を奨励し、連携。

- ③新会員にR情報を提供し、魂を吹き込む。

ガバナー補佐主導で、グループ毎の新会員セミナー開催。

- ④クラブ例会に卓話者(ロータリー情報)派遣。

- ⑤増加しつつある小規模クラブへの支援。

- ⑥地区大会を更に感動提供の場に。

- ⑦IMをロータリー情報提供、グループディスカッションなど参加型へ。

### 2. 活力あるクラブづくりと奉仕活動の充実

- ①クラブ例会の充実・活性。

(有意義で感動ある空間にし、出席率を高める)

- ②クラブのスリム化、無駄を廃し負担軽く。

(クラブは質素、奉仕は豊に)

- ③感動を伴う達成感・満足感ある奉仕活動。

### 3. ロータリーの公共イメージを高める

- ①効果的広報とR Iの広報用ツールの活用。

- ②ロータリーを広報する模範P R冊子の作成。

クチコミ(2分間程度で話すロータリーでの体験・魅力など)紹介。

- ③最良の広報は、“ロータリアン自らの日常活動から”を自覚。

### 4. 地区組織の見直し

- ①地区チーム研修とP E T Sを分離。

- ②地区研修委員会の再編・活性。

〔P G(カウンセラー)、A Gの中から数名研修リーダーが指名〕

- ③地区委員に公募委員を加える。

### 5. ロータリー財団への更なる理解と協力

- ①「未来の夢計画」へ向け積極的対応。

### 6. ロータリー平和センターへの支援

- ①平和宣言都市「ひろしま」を有する地区として、特別に協力・支援。

以上「3年間を目途に実施し、1年毎に評価し見直す」としています。ご理解とご協力をお願いします。





# クラブ別ロータリー財団寄付状況 (2010/7/1～9/30)

クラブ順

G	ク ラ ブ	年次寄付	使途指定寄付	恒久募金	合 計
グループ 1	長 門	\$-	\$-	\$-	\$-
	下 関	\$1,056.06	\$-	\$-	\$1,056.06
	下 関 中 央	\$-	\$31.00	\$1,000.00	\$1,031.00
	下 関 東	\$-	\$-	\$-	\$-
	下 関 北	\$-	\$-	\$-	\$-
	下 関 西	\$320.00	\$-	\$-	\$320.00
	油 谷 湾	\$1,540.00	\$-	\$-	\$1,540.00
グループ 2	萩	\$-	\$-	\$1,000.00	\$1,000.00
	萩 東	\$240.00	\$521.00	\$-	\$761.00
	美 祢	\$-	\$-	\$-	\$-
	小 野 田	\$400.00	\$-	\$-	\$400.00
	宇 部	\$1,000.00	\$-	\$-	\$1,000.00
	宇 部 東	\$556.28	\$60.00	\$-	\$616.28
	宇 部 西	\$-	\$-	\$-	\$-
グループ 3	防 府	\$3,600.00	\$-	\$-	\$3,600.00
	防 府 北	\$311.36	\$-	\$-	\$311.36
	防 府 南	\$338.67	\$-	\$1,000.00	\$1,338.67
	山 口	\$2,751.00	\$-	\$-	\$2,751.00
	山 口 中 央	\$400.00	\$-	\$-	\$400.00
	山 口 県 央	\$2,360.00	\$-	\$-	\$2,360.00
	山 口 南	\$4,180.00	\$570.00	\$500.00	\$5,250.00
グループ 4	光	\$5,000.00	\$-	\$-	\$5,000.00
	周 南 西	\$2,200.00	\$2,000.00	\$-	\$4,200.00
	徳 山	\$5,280.00	\$-	\$-	\$5,280.00
	徳山セントラル	\$-	\$-	\$-	\$-
	徳 山 東	\$4,625.00	\$750.00	\$1,000.00	\$6,375.00
グループ 5	岩 国	\$295.00	\$-	\$1,000.00	\$1,295.00
	岩 国 中 央	\$-	\$-	\$1,000.00	\$1,000.00
	岩 国 西	\$1,000.00	\$-	\$-	\$1,000.00
	柳 井	\$140.00	\$-	\$-	\$140.00
	柳 井 西	\$1,400.00	\$-	\$-	\$1,400.00
グループ 6	広 島	\$4,455.00	\$1,897.50	\$-	\$6,352.50
	広 島 安 芸	\$1,372.56	\$886.36	\$-	\$2,258.92
	広 島 安 佐	\$920.00	\$-	\$-	\$920.00
	広 島 東	\$4,100.68	\$-	\$-	\$4,100.68
	広 島 北	\$5,999.00	\$-	\$-	\$5,999.00
	広 島 陵 北	\$4,920.00	\$615.00	\$-	\$5,535.00
	大 竹	\$-	\$-	\$-	\$-

G	ク ラ ブ	年次寄付	使途指定寄付	恒久募金	合 計
グループ 7	広 島 中 央	\$1,888.23	\$-	\$1,000.00	\$2,888.23
	広島廿日市	\$1,129.00	\$525.00	\$-	\$1,654.00
	広 島 城 南	\$5,320.93	\$-	\$-	\$5,320.93
	広 島 南	\$4,350.00	\$3,030.00	\$6,682.00	\$14,062.00
	広 島 東 南	\$3,026.82	\$1,760.00	\$100.00	\$4,886.82
	広 島 西 南	\$915.00	\$-	\$2,000.00	\$2,915.00
	広 島 西	\$1,097.09	\$-	\$800.00	\$1,897.09
グループ 8	江 田 島	\$-	\$-	\$-	\$-
	東 広 島	\$320.00	\$736.00	\$-	\$1,056.00
	東広島21	\$1,065.00	\$171.00	\$-	\$1,236.00
	呉	\$1,893.55	\$-	\$1,000.00	\$2,893.55
	呉 東	\$2,520.00	\$-	\$-	\$2,520.00
	呉 南	\$-	\$-	\$-	\$-
	西 条	\$3,225.00	\$477.00	\$-	\$3,702.00
グループ 9	広 島 空 港	\$2,700.00	\$-	\$-	\$2,700.00
	因 島	\$1,695.00	\$435.00	\$250.00	\$2,380.00
	三 原	\$-	\$-	\$-	\$-
	尾 道	\$700.00	\$-	\$-	\$700.00
	尾 道 東	\$-	\$-	\$2,000.00	\$2,000.00
	瀬 戸 田	\$750.00	\$-	\$-	\$750.00
	竹 原	\$1,433.38	\$1,258.55	\$-	\$2,691.93
グループ 10	府 中	\$4,390.94	\$3,364.41	\$-	\$7,755.35
	福 山	\$11,893.00	\$-	\$11,000.00	\$22,893.00
	福 山 東	\$100.00	\$-	\$1,000.00	\$1,100.00
	福山丸之内	\$3,960.00	\$-	\$-	\$3,960.00
	鞆 の 浦	\$-	\$-	\$-	\$-
グループ 11	福 山 赤 坂	\$-	\$-	\$-	\$-
	福 山 北	\$1,000.00	\$150.92	\$2,000.00	\$3,150.92
	福 山 南	\$6,820.00	\$-	\$-	\$6,820.00
	福 山 西	\$860.00	\$-	\$-	\$860.00
	松 永	\$-	\$-	\$-	\$-
グループ 12	吉 舎	\$1,370.00	\$1,000.00	\$2,000.00	\$4,370.00
	三 次	\$4,730.00	\$645.00	\$3,000.00	\$8,375.00
	三 次 中 央	\$20.00	\$2,999.48	\$-	\$3,019.48
	庄 原	\$-	\$-	\$-	\$-
	東 城	\$-	\$-	\$-	\$-
	2710地区合計	\$129,933.56	\$23,883.22	\$39,332.01	\$193,148.78



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ

## 国際ロータリー第2710地区 2010-11年度/74RCの会員増減・出席率

クラブ名	出席率(%)		当 月 例会数	会員数(人)								
	当 月	平 均		年度初 (7/1)	前月末	当 月				本年度		
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減
<b>グループ1 7クラブ</b>												
長 門	86.51	87.12	4	34	32	0	0	32	5	0	2	▲ 2
下 関	89.58	89.91	3	49	49	0	1	48	0	0	1	▲ 1
下関中央	87.73	90.12	5	30	31	0	0	31	5	1	0	1
下関東	75.73	82.25	4	52	52	1	0	53	0	2	1	1
下関北	79.04	85.91	5	42	42	0	0	42	0	1	1	0
下関西	93.94	94.11	4	30	33	0	0	33	1	3	0	3
油谷湾	100.00	100.00	4	13	14	0	0	14	0	1	0	1
計	87.50	89.92		250	253	1	1	253	11	8	5	3
<b>グループ2 7クラブ</b>												
萩	90.28	92.12	4	57	57	0	0	57	0	1	1	0
萩 東	96.87	96.61	4	24	24	0	0	24	0	0	0	0
美 祢	72.03	75.65	4	27	27	1	0	28	0	1	0	1
小野田	82.99	84.64	3	49	49	0	0	49	0	1	1	0
宇 部	87.19	88.45	4	52	54	0	0	54	2	2	0	2
宇部東	70.24	74.09	4	20	21	0	0	21	4	1	0	1
宇部西	70.05	72.16	4	51	51	0	0	51	1	0	0	0
計	81.38	83.39		280	283	1	0	284	7	6	2	4
<b>グループ3 7クラブ</b>												
防 府	90.72	89.94	4	61	63	0	1	62	0	2	1	1
防府北	95.45	93.74	3	20	22	0	1	21	2	2	1	1
防府南	80.65	85.70	4	30	31	0	0	31	4	2	1	1
山 口	94.41	95.17	4	51	57	0	0	57	3	6	0	6
山口中央	86.00	87.00	3	7	8	0	0	8	3	1	0	1
山口県央	98.61	98.77	4	35	36	0	0	36	1	1	0	1
山口南	80.00	79.52	4	38	39	0	0	39	3	1	0	1
計	89.41	89.98		242	256	0	2	254	16	15	3	12
<b>グループ4 5クラブ</b>												
光	94.56	95.43	3	50	50	0	0	50	0	1	1	0
周南西	100.00	100.00	4	40	41	0	0	41	2	1	0	1
徳 山	97.28	97.30	4	41	48	0	1	47	1	7	1	6
徳山セントラル	89.61	92.44	3	28	29	1	1	29	1	2	1	1
徳 山 東	97.45	98.26	4	50	50	0	0	50	0	0	0	0
計	95.78	96.69		209	218	1	2	217	4	11	3	8
<b>グループ5 5クラブ</b>												
岩 国	82.54	82.82	5	59	61	0	0	61	0	3	1	2
岩国中央	87.82	88.45	4	43	44	0	0	44	3	1	0	1
岩 国 西	86.39	88.55	5	63	63	1	0	64	2	2	1	1
柳 井	100.00	100.00	4	28	28	0	0	28	2	0	0	0
柳井西	95.36	96.98	4	28	28	0	0	28	2	0	0	0
計	90.42	91.36		221	224	1	0	225	9	6	2	4
山口県計	88.90	90.27		1,202	1,234	4	5	1,233	47	46	15	31
<b>グループ6 7クラブ</b>												
広 島	98.17	97.83	4	121	126	1	1	126	1	7	2	5
広島安芸	98.72	98.61	4	38	39	0	0	39	2	1	0	1
広島安佐	91.31	91.26	4	22	23	0	0	23	1	1	0	1
広 島 東	96.51	96.80	4	93	96	0	0	96	4	5	2	3
広 島 北	100.00	100.00	4	78	78	1	1	78	0	2	2	0
広島陵北	95.70	96.28	4	41	41	0	1	40	0	0	1	▲ 1
大 竹	82.35	80.42	4	33	34	0	0	34	0	2	1	1
計	94.68	94.46		426	437	2	3	436	8	18	8	10





2010年 10月度

クラブ名	出席率(%)		当 月 例会数	会員数(人)								
	当 月	平 均		年度初 (7/1)	前月末	当 月				本年度		
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減
<b>グループ7 7クラブ</b>												
広島中央	100.00	100.00	3	57	58	1	0	59	5	3	1	2
広島廿日市	91.43	90.38	3	35	35	0	0	35	1	1	1	0
広島城南	97.67	96.98	5	41	43	0	0	43	1	2	0	2
広島南	96.20	97.30	5	84	86	3	0	89	0	6	1	5
広島東南	100.00	100.00	3	85	88	0	0	88	8	4	1	3
広島西南	99.59	99.90	4	63	62	1	1	62	3	1	2	▲1
広島西	100.00	99.94	4	85	84	0	2	82	0	0	3	▲3
計	97.84	97.79		450	456	5	3	458	18	17	9	8
<b>グループ8 7クラブ</b>												
江田島	84.73	84.08	4	19	19	0	0	19	0	0	0	0
東広島	100.00	98.21	4	31	32	0	0	32	2	1	0	1
東広島21	92.98	95.11	3	17	19	0	0	19	4	2	0	2
呉	94.96	93.82	4	69	70	0	0	70	0	2	1	1
呉東	94.19	88.45	4	32	31	0	1	30	0	0	2	▲2
呉南	94.79	90.11	4	46	47	0	0	47	3	1	0	1
西条	100.00	99.22	4	52	52	0	1	51	3	1	2	▲1
計	94.52	92.71		266	270	0	2	268	12	7	5	2
<b>グループ9 7クラブ</b>												
広島空港	78.86	80.37	4	26	27	0	0	27	2	1	0	1
因島	91.52	92.23	4	28	29	1	0	30	2	2	0	2
三原	88.38	88.61	3	68	66	0	0	66	2	0	2	▲2
尾道	82.83	86.38	4	72	72	2	2	72	1	3	3	0
尾道東	85.20	87.22	3	55	55	0	0	55	1	0	0	0
瀬戸田	83.30	85.55	4	15	12	0	0	12	0	0	3	▲3
竹原	93.08	91.03	4	37	37	1	0	38	4	1	0	1
計	86.17	87.34		301	298	4	2	300	12	7	8	▲1
<b>グループ10 5クラブ</b>												
府中	95.00	94.23	3	37	37	0	0	37	0	0	0	0
福山	95.69	95.36	3	83	84	0	0	84	0	2	1	1
福山東	85.43	88.66	4	52	54	0	0	54	0	2	0	2
福山丸之内	96.29	96.12	3	36	36	0	0	36	1	0	0	0
鞆の浦	86.66	86.94	3	34	35	0	0	35	0	1	0	1
計	91.81	92.26		242	246	0	0	246	1	5	1	4
<b>グループ11 5クラブ</b>												
福山赤坂	77.95	85.05	4	39	42	1	0	43	4	4	0	4
福山北	98.22	97.67	5	44	45	0	0	45	0	1	0	1
福山南	80.42	83.74	4	61	61	0	0	61	1	1	1	0
福山西	87.79	89.20	4	42	43	0	0	43	2	1	0	1
松永	93.21	90.18	3	43	44	0	1	43	0	1	1	0
計	87.52	89.17		229	235	1	1	235	7	8	2	6
<b>グループ12 5クラブ</b>												
吉舎	98.33	98.03	4	21	21	0	0	21	0	0	0	0
三次	88.95	87.40	3	43	43	0	0	43	0	0	0	0
三次中央	98.67	96.19	3	48	50	0	0	50	8	2	0	2
庄原	90.98	90.17	3	37	38	0	0	38	4	1	0	1
東城	86.25	84.69	4	19	20	0	0	20	1	1	0	1
計	92.64	91.30		168	172	0	0	172	13	4	0	4
広島県計	92.17	92.15		2,082	2,114	12	11	2,115	71	66	33	33
2710地区計	90.53	91.21		3,284	3,348	16	16	3,348	118	112	48	64



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS/地域を育み、大陸をつなぐ

## 文庫通信 (278号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 職業奉仕について

- ◎「ロータリーの本質は職業奉仕の実践にあり」 上野 操 2010 1p (D.2580月信)
- ◎「職業奉仕のいろは」 深川純一 2010 16p (職業奉仕のすすめ)
- ◎「東洋の実業倫理とロータリーの職業奉仕」 安平和彦 2010 21p (職業奉仕のすすめ)
- ◎「近江商人について」 塚崎 純 他 2010 3p (職業奉仕のすすめ)
- ◎「石門心学とロータリー」 石田二郎 他 2010 6p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎「回首原点ーロータリーで元気になろう」 佐古亮尊 2010 10p (D.2500地区大会報告書)
- ◎「今・改めてロータリーを見直す」 森田 均 2010 10p
- ◎「決議23-34」はロータリアンの『金科玉条』なり」 古川隆三 2010 1p (D.2650月信)
- ◎「ロータリー簡単図解その8(解り易い職業奉仕)」 鈴木章夫 2010 1p (D.2520月信)

[上記申込先: ロータリー文庫(コピー/PDF)]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 新 会 員 紹 介

(順不同)



田中 修  
下関東 R C  
2010年10月14日  
包装資材卸売業



田村繁晴  
美祢 R C  
2010年10月1日  
宗教職



岡 正 朗  
宇部西 R C  
2010年11月9日  
病 院



藤田和之  
徳山セントラル R C  
2010年9月13日  
時計貴金属販売



光教路晃映  
岩国西 R C  
2010年10月1日  
障害者福祉事業



米谷達哉  
広島 R C  
2010年10月5日  
中央銀行



豊田 圭  
広島安佐 R C  
2010年9月9日  
保険代理店



山村基成  
広島北 R C  
2010年10月14日  
眼 科



箕輪 猛  
広島中央 R C  
2010年8月23日  
証券業



竹川誠一  
広島中央 R C  
2010年10月4日  
広告代理



三宅雅彦  
広島南 R C  
2010年10月1日  
貴金属宝飾品製造卸業



松原昭郎  
広島南 R C  
2010年10月8日  
医学教育



荏田知英  
広島南 R C  
2010年10月15日  
電気供給



久保慎太郎  
広島西南 R C  
2010年10月5日  
建設請負業



吉田正浪  
因島 R C  
2010年10月14日  
彫刻家



安藤敏治  
三原 R C  
2010年11月2日  
地方銀行



宇佐伸次  
三原 R C  
2010年11月2日  
自動車販売



奥谷洋樹  
尾道 R C  
2010年10月1日  
電気事業



池田敏明  
福山北 R C  
2010年11月5日  
清掃事業





## G6 第2710地区グループ紹介

[広島・広島安芸・広島安佐・広島東・広島北・広島陵北・大竹]

G6ガバナー補佐

佐藤 恭子 (広島安佐RC)

第2710地区グループ6は広島市を中心とした東・北部と大竹を含む7クラブです。

広島ロータリークラブは来年80周年を迎える総勢125名の伝統と格式のある最古クラブ。岡本祐嘉会長のテーマは「参加と奉仕」。ローターアクトクラブを提唱する在広ロータリークラブの手本となる輝かしいクラブ。

広島東ロータリークラブは創立52年で総勢95名の伝統あるクラブ。筒井数三パストガバナーを輩出。高木一之会長のテーマは「ロータリーを楽しみ、学び、活かそう」。気配りのきいた高木会長のもと、『ほう・れん・そう』が最も早く、正確無比！音楽バンドが3グループもある癒しのクラブ。大中恒男直前会長はバンドリーダー♪経営対策特別委員会は特筆もの。留学生も多い。

大竹ロータリークラブは創立48年の伝統あるクラブ。中川伸弘会長のテーマは2710地区のテーマ「ロータリーの絆を持とう」に沿って。ユニークな新世代奉仕プロジェクトは「親と子をつなぐサポートブック」で、絵本に書き込む親と子の手紙。全国展開なるか。

広島北ロータリークラブは創立42年、78名の伝統あるクラブ。今年度地区研修リーダー、岩森茂パストガバナーを輩出。石田平二会長のテーマは「今

だからこそロータリー、地域との共生」。音楽バンドが盛んで石田会長はドラマー♪欠席した会員にも例会の様子がメールで即日届く、至れり尽くせりがモットーのクラブ。姉妹クラブ友好特別委員会、広報が活躍。

広島陵北ロータリークラブは今年20周年を迎えた。こわもての小川嘉彦会長のテーマは「楽しもうロータリー」。しだれ桜の植樹や、小学生、地域と一緒にピオトープでのホタルの育成に力を注ぐやさしいクラブ。20周年記念懇親会でのチンドン屋さんによる「手に手つないで」は秀逸。

広島安芸ロータリークラブは来年20周年を迎える。真木徳美会長のテーマは「ロータリーで生涯の友を作ろう」。昨年、松尾龍一ガバナー補佐を輩出。広島安芸R.C.C.との共同プロジェクト、瀬戸内海を生かした広島海洋少年団の育成に力を入れている。

最後に、私の所属する広島安佐ロータリークラブは創立12年。谷口泰富会長のテーマは、すべてに愛を「絆を大切に」。初代会長は日本で2番目の女性！又2710地区では初めての女性ガバナー補佐を輩出。少数精鋭の元気クラブ。女性剣士剣道交流親善大会を毎年開催。例会では世界の楽器を鳴らして大歓迎♪♪♪

以上、グループ6のクラブ紹介とさせていただきます。

### 【表紙の写真】 国営備北丘陵公園のウィンターイルミネーション(庄原市)

毎年11月の後半から12月30日まで、広場はすべてが光でいっぱい!!50万球の光のイルミネーションが澄んだ夜空に鮮やかに描かれ、素敵なBGMに包まれた感動を家族の皆様と体験されてはいかがでしょうか。

時間は夕方5時頃から夜9時までで月曜

日はお休みです。高速道路庄原ICからも近くにあり、毎年観に来られるリピーターも多いイベントです。三次市にも程近く、庄原市に泊まるもよしの好立地にあります。

普段言えない言葉を、あなたの大切な人にそっと囁いてみたくなるような場所です。

※お問合せ/国営備北丘陵公園 備北公園管理センター TEL:0824-72-7000 <http://www.bihoku-park.go.jp/>

## 国際ロータリー第2710地区事務局

所在地 〒732-0822 広島市南区松原町1番5号 ホテルグランヴィア広島6F

TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323

E-mail: [info@ri2710.com](mailto:info@ri2710.com) URL: <http://ri2710.com/>

月信編集委員 丸田 洋司、増田 茂典、坂部 由香子、吉崎 秀峰、中島 清祐、竹田 則之

事務局員 岡崎 由美、布施 美佐子